

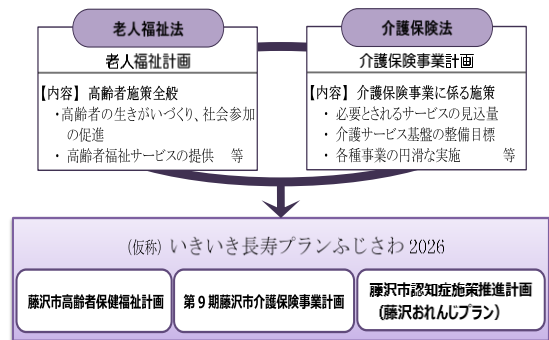
## (仮称) いきいき長寿プランふじさわ2026の策定について (中間報告)

### 1 趣旨

本市では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、高齢者人口の変化に伴う高齢化率などの推移、2025年を迎える現状と2040年を見据えた社会情勢や「藤沢市高齢者の保健・福祉に関する調査報告書」等の結果などを踏まえ、現計画の期間が令和5年度末で終了することから、新たな施策を取り入れた計画を策定するものです。

### 2 計画の位置づけ

本計画は、老人福祉法第20条の8に基づく老人福祉計画と、介護保険法第117条に基づく介護保険事業計画を一体的なものとして策定する行政計画であり、それぞれの法の規定により、3年ごとに見直しを行うこととされています。また、藤沢市認知症施策推進計画（藤沢おれんじプラン）について、単独で策定していたものを、認知症基本法が令和5年度に成立したことなどから、認知症施策を一体的に推進するため、本計画策定に併せて位置づけるものです。



### 3 これまでの経過

藤沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会等を中心に、調査項目の検討、調査報告書の課題分析、計画の骨子や素案に対する協議を進めてきました。

#### 令和4年度

- 6月～ 藤沢市高齢者施策検討委員会（4回開催）
- 6月～ 藤沢市介護保険運営協議会（3回開催）
- 6月 藤沢市在宅介護実態調査（～12月）
- 10月 藤沢市介護保険サービス利用状況調査
- 11月 藤沢市高齢者の保健・福祉に関する調査
- 2月 在宅生活改善調査（～3月）
- 2月 居所変更実態調査（～3月）
- 2月 介護人材実態調査（～3月）

#### 令和5年度

- 5月～ 藤沢市高齢者施策検討委員会（2回開催）
- 6月～ 藤沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会（3回開催）
- 6月～ 藤沢市介護保険運営協議会（2回開催）
- 11月 パブリックコメント（市民意見公募）（11月13日～12月12日）

### 4 計画策定のポイント

現計画で掲げている「理想とする高齢社会像」と「基本理念」の方向性は、本計画に引き継ぐものとし、国の動向や社会情勢等の変化を踏まえ、施策の展開について見直しをするものです。

### (1) 藤沢市認知症施策推進計画（藤沢おれんじプラン）の策定

平成31年4月に策定した「藤沢おれんじプラン」について、5年間の計画期間が令和5年度末で終了することから、本計画にあわせて策定し「認知症になっても安心して暮らせるまち」をめざしていきます。

### (2) 近年の社会情勢等を踏まえた課題への対応

令和6年4月に施行が予定されている、孤独・孤立対策推進法の趣旨に鑑み、本市においても高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯の割合が増え続けることから、孤独・孤立の視点を踏まえた施策の展開を図ります。

### (3) 介護保険料の見込み

第9期計画期間において、高齢化の進展に伴う介護ニーズの増加により、サービス利用に係る介護給付費等の増加が見込まれることから、保険料の引上げを行わざるを得ない状況となっています。

最終的には、介護報酬改定の状況などを勘案し、令和6年度予算案とともに公表していきます。

	第8期計画	第9期計画
第1号被保険者数（3か年平均）	10万8千人	11万1千人
65～74歳	4万8千人	4万5千人
75歳以上	6万人	6万6千人
要介護認定者数（3か年平均）	2万1千人	2万4千人
保険給付費等（3か年累計）	960億円	1,094億円
保険料（基準月額）	5,500円	6,500円程度

※第8期の第1号被保険者数は各年10月1日、要介護認定者数は各年9月末実績の平均値

※保険給付費等は、第8期は見込値、第9期は推計値

※現時点での試算額であり、今後変動する可能性があります。

## 5 計画（素案）

資料2 参照

## 6 今後の予定

令和5年度

- 1月 第3回藤沢市介護保険運営協議会  
パブリックコメント（市民意見公募）に対する市の考え方の公表
- 2月 第3回藤沢市高齢者施策検討委員会  
第4回藤沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会
- 3月 2月市議会定例会 最終報告

令和6年度

- 4月 計画実行

以 上  
(事務担当 福祉部高齢者支援課・介護保険課)